

事業番号	08 01 02	事業改善シート（令和3年度実施事業分）			<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	山岳高原観光推進費	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課			
		実施期間	S38 ~	E-mail	mt-tourism@pref.nagano.lg.jp			
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)								
8つの重点目標								
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり 4-4 生命・生活リスクの軽減							


1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 ・全国に誇る山岳県として、登山に関する安全対策を総合的に実施し、安全・安心で楽しい登山環境の確立を目指す。 【これまでの取組】 ・山岳遭難防止対策 ・安全登山普及の推進				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> ・山岳遭難は、登山スタイルの多様化（未組織登山者や中高年登山者、海外からの登山者の増加等）により、平成25年度をピークに高水準で推移している。 </td> <td> ・登山者に対する登山口での相談活動やパトロール隊による巡視・指導を強化し、遭難の未然防止に取り組む。 ・未組織登山者等が、安全登山のために必要な知識を学べる機会を創出し、安全登山の推進に努める。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	・山岳遭難は、登山スタイルの多様化（未組織登山者や中高年登山者、海外からの登山者の増加等）により、平成25年度をピークに高水準で推移している。
課 題	今後の方向性				
・山岳遭難は、登山スタイルの多様化（未組織登山者や中高年登山者、海外からの登山者の増加等）により、平成25年度をピークに高水準で推移している。	・登山者に対する登山口での相談活動やパトロール隊による巡視・指導を強化し、遭難の未然防止に取り組む。 ・未組織登山者等が、安全登山のために必要な知識を学べる機会を創出し、安全登山の推進に努める。				


2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	◆山小屋支援クラウドファンディング事業 クラウドファンディングで協力を募った「信州の山小屋応援プロジェクト寄付金」を活用し、登山道の維持管理や救助対策等の公益的機能を有する山小屋の運営を支援する。
	・支援額 1 施設当たり15万円 (対象施設数により変更の可能性あり)


山小屋の公益的活動の例



救助協力



倒木撤去



除雪

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末	R3年度目標値	前年度繰越	R1年度	R2年度	R3年度
1	山岳遭難による死傷者数	203人(30年)	180人(元年)	↑	150人(2年)	↑	0	0	0
2							75,682	94,221	82,086
3							0	61,000	60,228
4							75,682	155,221	142,314
5							60,894	87,426	80,435
							73,898		
							3.0	3.0	3.0

事業コスト	予算額	0	61,000	60,228
	合計(A)	75,682	155,221	142,314
	うち一般財源	60,894	87,426	80,435
	決算額(B)	73,898		
	職員数(人)	3.0	3.0	3.0

成果指標設定理由	1 安全・安心な登山環境が確立されることにより、山岳遭難による死傷者数の減少につながることから成果目標に設定（天候不順等の外的要因がなく、例年どおりの登山者の入込があることを前提に目標設定しているため過年度実績を上回る目標値となっている）
----------	---

事業名	山岳高原観光推進費	部局	観光部	課・室	山岳高原観光課
-----	-----------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
						当初予算	
1	山岳遭難防止対策事業費						43,586
						補正予算	60,228
		計	39,025	計	55,018	計	103,814
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	長野県山岳遭難防止対策協会負担金	負担金	登山者の遭難の未然防止、迅速な救助活動の推進のため長野県遭難防止対策協会が行う事業に対し、負担金を支出
2	涸沢山岳総合相談所管理委託	委託	安全登山のための注意喚起や山岳情報等提供を行うため、涸沢山岳総合相談所の維持管理を委託
3	山岳遭難防止対策推進員の設置	直接	山岳観光及び山岳遭難防止活動の推進のため、山岳遭難防止対策推進員を設置
4	山小屋の公益的機能等応援事業	直接	山小屋が担う公益的活動を維持するとともに、山小屋の特殊性を踏まえた感染防止対策を徹底するため、支援金を支給
5	山小屋支援クラウドファンディング事業	直接	クラウドファンディングにより集めた山小屋支援の寄付金を、山小屋に均等に分配

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
						当初予算	
2	安全登山普及推進事業費						8,279
						補正予算	
		計	6,281	計	7,487	計	8,279
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	条例の周知と安全登山の啓発	直接	条例の周知、安全な登山の啓発、及び信州の山の魅力を発信するための広報を実施
2	登山計画書の届出環境の整備	直接	FAXによる登山計画書の受理など登山計画書の届出環境を整備
3	登山ポスト回収事務費補助金	補助金	地区遭対協等が実施する登山ポストからの登山計画書回収費用の一部を補助
4	条例の認知状況、登山計画書の届出状況の把握	委託	条例の認知状況や登山計画書の届出状況等を把握するための登山者アンケート調査を実施

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
						当初予算	
3	信州登山案内人利用促進事業費						3,750
						補正予算	
		計	3,411	計	5,477	計	3,750
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	信州登山案内人試験及び登録事務	直接	信州登山案内人試験の実施及び登山案内人の登録等を実施
2	既有資格者の資質向上	直接	信州登山案内人能力向上研修（実技、座学）の開催

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予 算	
						当初予算	
4	山岳総合センター管理運営事業費						26,471
						補正予算	
		計	26,965	計	26,239	計	26,471
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	山岳総合センター指定管理料	指定管理	山岳総合センター指定管理料 受託者：一般社団法人長野県山岳協会事業管理
2	山岳総合センターあり方検討会の実施	直接	山岳総合センターあり方検討会の実施